

# 第三セクター

# 決算状況報告

令和元年10月

株式会社五ヶ瀬ハイランド  
五ヶ瀬ワイナリー株式会社

第25期 事業報告書

平成30年6月1日 から  
令和元年5月31日 まで

五ヶ瀬ハイランド事業報告

25期は、スキー事業部では、35,000人の集客目標、宿泊事業部では宿泊稼働率アップを目標に掲げ会社全体では黒字化を目標に売上高273,436,149円の計画を立てスタートした。しかしながら今期は夏場の台風の襲来や、冬場の降雪が無く降雨の多い暖冬の影響を受けた厳しい一年であった。改めて自然相手の事業の難しさ、厳しさを知らされたシーズンとなった。特にスキー場に於いては、降雪が無く、気温も下がらず思うようなゲレンデ造りが進ま無い中週末の降雨の影響を受けた事により集客数が25,715人で終了し前年対比で6,173人減少した事が、会社全体の売上に大きく影響した。今期の会社全体の売上高は、234,480,503円で終了し、計画比3,896万円前年比2,230万円の減収となり極めて厳しい結果となった。一方経費に於いては仕入原価がスキー場、木地屋のレストラン売上が減少した事と若干ではあるが原価率の改善出来た事により前年比で559万円減少した。販管費に於いてもスキー場の電気料は造雪機のフル稼働により前年比653万円増加したが売上の減少が予想された為早めの経費節減に努めた結果前年比で1,082万円削減出来た。売上から仕入原価、販管費を差引いた今期の営業損益は-23,115,907円となり事業外収益加え事業外費用を引いた経常損益は-19,292,934円で終了した。スキー場の売上減少が収支にも大きく影響し厳しい結果となった。経常損益に法人税等2,093,800円を加算した当期の純損益は-21,386,734円となり赤字計上となった。

会社全体事業実績

| 項目     | 25期実績       | 25期計画       | 計画対比        | 24期実績       | 前期対比        |
|--------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 売上高    | 234,480,503 | 273,436,149 | -38,955,646 | 256,787,197 | -22,306,694 |
| 仕入原価合計 | 39,284,911  | 45,719,260  | -6,434,349  | 44,876,619  | -5,591,708  |
| 売上総利益  | 195,195,592 | 227,716,889 | -32,521,297 | 211,910,578 | -16,714,986 |
| 販管費計   | 218,311,499 | 229,042,324 | -10,730,825 | 229,141,222 | -10,829,723 |
| 事業外収益  | 3,823,799   | 3,600,000   | 223,799     | 5,600,208   | -1,776,409  |
| 事業外費用  | 826         | 0           | 826         | 637         | 189         |
| 法人税等   | 2,093,800   | 2,000,000   | 93,800      | 2,030,400   | 63,400      |
| 合計     | -21,386,734 | 274,565     | -21,661,299 | -13,661,473 | -7,725,261  |

\*売上には受託料含\*25期実績販管費計には会社共通経費1,523,087円含 事業外費用826円会社共通経費

スキー事業部事業報告

25期は、平日の集客アップを図る目的でお得な平日限定学割料金を設定し集客目標35,000人の計画たて12/14日に営業をスタートした。今期は期間中クローズも無く計画通り80日間の営業を経て3/3日に営業を終了した。今期は今まで経験した事のない暖冬で降雪も無く高温で降雨の多いシーズンであった。ゲレンデは、造雪機のフル稼働により確保出来たがパラダイスコース(1000M)は期間中23日間の営業となった事や集客の見込めた休日(土、日、祝日)が降雨の影響受け来場者が大きく減少した。期間中の来場者数は25,715人で終了し計画前年比共大きく下回り前年比-6,173人となった。来場者が減少した事により、売上も大きく減少し前年比2,575万円の減となり、今期の売上高は135,618,610円で終了した。費用に於いては、仕入原価が397万円、販管費が785万円減少した事から全体では1,182万円削減する事が出来た。売上から仕入原価、販管費を差引いた今期の営業損益は、-16,946,052円となり事業外収益を加えた当期純損益は、-14,063,700円で終了した。2期連続で単体では黒字化が図られてたスキー事業であったが今期は極めて厳しい結果となり赤字計上となった。

事業実績

| 項目     | 25期実績       | 25期計画       | 計画対比        | 24期実績       | 前期対比        |
|--------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 売上高    | 135,618,610 | 167,888,889 | -32,270,279 | 161,374,276 | -25,755,666 |
| 仕入原価合計 | 12,479,698  | 16,372,000  | -3,892,302  | 16,453,471  | -3,973,773  |
| 売上総利益  | 123,138,912 | 151,516,889 | -28,377,977 | 144,920,805 | -21,781,893 |
| 販管費計   | 140,084,964 | 151,187,200 | -11,102,236 | 147,944,657 | -7,859,693  |
| 事業外収益  | 2,882,352   | 3,100,000   | -217,648    | 4,134,975   | -1,252,623  |
| 事業外費用  | 0           | 0           | 0           | 0           | 0           |
| 合計     | -14,063,700 | 3,429,689   | -17,493,389 | 1,111,123   | -15,174,823 |

宿泊事業部事業報告

25期は、宿泊稼働率アップを目標に素泊まり対応やシステム管理の充実を図り営業を行った。結果宿泊者数は、6,258人で前年対比1,068人増なり稼働率も前年対比で5%増の31.8%で終了し、売上も計画、前年比共達成する事が出来前年対比で661万円増となった。温泉事業に於いても宿泊利用者を除く年間利用者数は、23,885人で前年対比で1,164人増となり計画前年比共達成することが出来た売店事業に於いても宿泊利用者が増加した事から計画には若干届かなかったが前年比を上回る結果となった。一方レストラン事業に於いては、労務関係上年間21日の定休日設けた事や台風によるビアガーデンのクローズなどが影響し計画前年比共未達で終了し、売上も前年対比で389万円減少する厳しい結果となった。今期の宿泊事業の総売上は98,861,893円で終了し計画比には届かなかったが前年比344万円増となった。費用に於いては、仕入原価161万円減少した事や販管費が前年比294万円減少した事から前年対比で455万円削減する事が出来た。売上から仕入原価、販売管理費を差引いた今期営業損益は、-4,646,768円となり、事業外収益を加えた当期純損益は、-3,705,321円で終了し、前年対比で748万円の改善は図れたが今期も赤字計上となった。

事業実績

| 項目     | 25期実績      | 25期計画       | 計画対比       | 24期実績       | 前期対比       |
|--------|------------|-------------|------------|-------------|------------|
| 売上高    | 98,861,893 | 105,547,260 | -6,685,367 | 95,412,921  | 3,448,972  |
| 仕入原価合計 | 26,805,213 | 29,347,260  | -2,542,047 | 28,423,148  | -1,617,935 |
| 売上総利益  | 72,056,680 | 76,200,000  | -4,143,320 | 66,989,773  | 5,066,907  |
| 販管費計   | 76,703,448 | 76,257,124  | 446,324    | 79,643,402  | -2,939,954 |
| 事業外収益  | 941,447    | 500,000     | 441,447    | 1,465,233   | -523,786   |
| 事業外費用  | 0          | 0           | 0          | 0           | 0          |
| 合計     | -3,705,321 | 442,876     | -4,148,197 | -11,188,396 | 7,483,075  |

# 貸借対照表

株式会社 五ヶ瀬ハイランド

令和元年5月31日現在

単位:円

| 資 産 の 部   |      |              | 負 債 の 部        |  |               |
|-----------|------|--------------|----------------|--|---------------|
| 【流動資産】    |      | 【22,652,533】 | 【流動負債】         |  | 【47,450,453】  |
| 現金        |      | 913,426      | 買掛金            |  | 4,972,606     |
| 普通預金      |      | 15,763,078   | 短期借入金          |  | 10,000,000    |
| 普通預金      |      | 987,499      | 未払金            |  | 8,984,647     |
| 普通預金      |      | 679,102      | 前受金            |  | 20,833,332    |
| 売掛金       |      | 822,964      | 預り金            |  | 535,568       |
| 繰越商品      | 棚卸在庫 | 582,469      | 未払法人税          |  | 1,226,900     |
| 貯蔵品       |      | 1,428,270    | 未払消費税等         |  | 897,400       |
| 原材料       |      | 1,275,949    | 負債合計           |  | 47,450,453    |
| 前払費用      |      | 98,328       | 純資産の部 (資本)     |  |               |
| 未収金       |      | 17,000       | 【株主資本】         |  | △ 20,366,905  |
| 立替金       |      | 3,468        | 【資本金】          |  | 【300,000,000】 |
| その他流動資産   |      | 80,980       | 資本金            |  | 300,000,000   |
|           |      |              | (資本剰余金)        |  | (1,200,000)   |
|           |      |              | 利益準備金          |  | 1,200,000     |
| 【固定資産】    |      | 【4,431,015】  | 【利益剰余金】        |  | △ 320,366,905 |
| (有形固定資産)  |      | 4,261,015    | その他利益剰余金       |  | △ 321,566,905 |
| 建物        |      | 1,587,443    | 繰越利益剰余金        |  | △ 321,566,905 |
| 什器備品      |      | 334,251      | 純資産合計 (資本)     |  | △ 20,366,905  |
| 構築物       |      | 69,120       |                |  |               |
| 機械装置      |      | 1            |                |  |               |
| 建物附属備品    |      | 2,270,200    |                |  |               |
| (投資その他資産) |      | 170,000      |                |  |               |
| 出資金       |      | 100,000      |                |  |               |
| 保証金       |      | 70,000       |                |  |               |
|           |      |              |                |  |               |
|           |      |              |                |  |               |
| 資産合計      |      | 27,083,548   | 負債・純資産 (資本) 合計 |  | 27,083,548    |

## 第 16 期

平成 30 年 4 月 1 日から  
平成 31 年 3 月 31 日まで

## 事業報告書

### 事業概況

第 16 期における工場売上高（小売店・卸売・通販・直販・ワイン館出荷）につきましては、100,809 千円で第 15 期売上高（108,784 千円）に対しまして 7,975 千円減（92.7%）となりました。自社売店への出荷高は約 2,000 千円増加しました。一方で、2015 年から毎年 10 月に開催しております「みやざきワインヌーヴォーフフェア」（主催：みやざきワイン推進実行委員会）への出荷本数が 2,000 本減少（△2,200 千円）しました。また、平成 30 年 11 月より通信販売の免許を「ワイン館」に移したことにより通信販売による売上げが 2,000 千円減少しました。一番大きな要因としましては、昨期よりグラノ 24K 様より請け負っている委託醸造分の商品を先方の事情により、期中に納品出来なかったことがあげられます。約 6,500 千円（前期 4,871 千円）が未計上となりました。通信販売、委託醸造の売上げを勘定しますと、実質的には前期売上高は超えていると考えられますが、「みやざきワインヌーヴォーフフェア」への出荷減少分を他で補えなかったことから熊本地震前の第 13 期売上高（114,033 千円）には及ばない状況でありました。

直売所である「ワイン館」の売上高は 69,395 千円で、前期（63,476 千円）に対しまして、5,919 千円増（109.3%）でありました。インフラ整備が進みアクセスが良くなったこと、熊本地震以降に減少していた大型バスのツアーや一般団体客の利用が前期に引き続き回復傾向にあることがプラス要因として働いたと考えられます。特に夏シーズンは、月に 90 台の大型バスが入るなど多くの観光客で賑わいました。当初予算額（6,700 千円）には達しました。しかしながら、熊本地震前の第 13 期売上高（72,761 千円）には 3,366 千円届かない状況でありました。

レストラン「雲の上のぶどう」の売上高は 19,907 千円で前期（19,410 千円）に対しまして、497 千円増（102.6%）でありました。震災の影響で減少していたツアー客や一般団体客の利用が回復してきたことがプラス要因として働いたと考えられます。また、夜の予約営業が好調なことや同窓会関係や法事等での町民の方々の利用が年々増えてきていることも大きな要因となりました。現在のビュッフェ形式のレストランにリニューアル（第 11 期）以降、過去最高となり年間売上高 20,000 千円に迫る状況でありました。

農園売上高につきましては、今期の生産高は 5,699 千円で、前期（7,359 千円）に対しまして 1,661 千円減（77.4%）となりました。今期より圃場の面積に応じた、計画的なぶどう生産体制を構築し、より良い品質のぶどう生産を進めたことが一つの要因となりました。また、10 月第 3 週の新酒発売に向け収穫時期を早める目的で摘房を実施したことも要因となりました。五ヶ瀬町全体のブドウ収穫量は 103 t（前期 114 t）で 9.6% 減となりました。その内の 13 t（前期 18 t）が自社管理圃場収穫分であり、全体の収穫量に占める割合は 12.6%でありました。

それでは、当期の事業概況についてご報告申し上げます。

売上高 205,469 千円、当期純損益金額△12,238 千円、当期未処理分損失金額は 32,122 千円という結果となりました。

# 貸 借 対 照 表

五ヶ瀬ワイナリー株式会社

平成31年 3月31日現在

| 資 産 の 部     |              | 負 債 の 部    |                |
|-------------|--------------|------------|----------------|
| 科 目         | 金 額          | 科 目        | 金 額            |
|             | 円            |            | 円              |
| I【流動資産】     | 142,744,600】 | I【流動負債】    | 96,658,612】    |
| 現金及び預金      | 6,484,344    | 短期借入金      | 85,000,000     |
| 売掛金(売店)     | 910,573      | 未払金        | 5,078,902      |
| 売掛金(工場)     | 5,484,778    | 未払費用       | 3,906,306      |
| 売掛金(レストラン)  | 141,640      | 未払法人税等     | 212,500        |
| 棚卸資産        | 129,094,050  | 未払消費税等     | 1,809,200      |
| 前払費用        | 217,143      | 預り金        | 651,704        |
| 未収入金        | 280,000      |            |                |
| 立替金         | 132,072      | 負債合計       | 96,658,612     |
|             |              | 純資産の部      |                |
|             |              |            | 円              |
| II【固定資産】    | 7,835,397】   | I【株主資本】    | 53,921,385】    |
| 1【有形固定資産】   | 7,767,294】   | 1 資本金      | 50,000,000     |
| 建物附属設備      | 609,726      | 2【資本剰余金】   | 36,043,573】    |
| 車両運搬具       | 2            | (その他資本剰余金) | ( 36,043,573)  |
| 工具器具備品      | 154,741      | 3【利益剰余金】   | △32,122,188】   |
| 器具備品        | 435,876      | (その他利益剰余金) | ( △32,122,188) |
| 機械装置        | 6,566,949    | 繰越利益剰余金    | △32,122,188    |
| 2【投資その他の資産】 | 68,103】      |            |                |
| 保険積立金       | 68,103       | 純資産合計      | 53,921,385     |
| 資産合計        | 150,579,997  | 負債・純資産合計   | 150,579,997    |